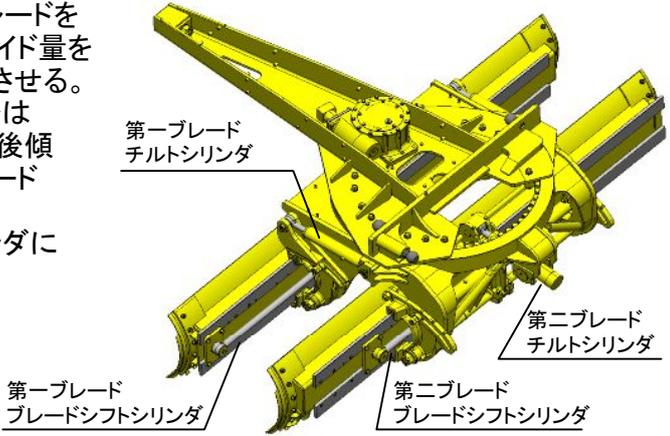


No・オプション名	28) バリアブルブレード(別称:可変幅形ブレード)(その2)
使用機械	除雪グレーダ
使用工法	新雪除雪
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高速)、交差点、バスベイ
使用地域	積雪地域の高規格道路
使用法	道路幅員の変化に応じて運転席からのレバー操作によりブレード幅を調整して除雪を行う。 前後のブレードは各々のブレードシフトレバー操作により、独立して横方向に移動可能
機能構造	<p>(機能構造) 1つのサークルに2つのブレードを装備し、各々の左右のスライド量を変えることで除雪巾を変化させる。一枚のブレードで作業する際は使用する側を前傾、他方を後傾することで前後任意のブレードのみの作業が可能。前側ブレードはチルトシリンダにアキュムレータが装備され、後ブレードの接地状況に追従する。</p>  <p>図 バリアブルブレードの機構(その2) (左側が、第一ブレード、右側が、第二ブレード)</p>
特徴	広幅員道路やバスベイなどで機械投入数の削減、除雪の効率化を行うことができる。
留意事項	作業時の車幅からのブレードの張出し量が通常のグレーダより大きいいため、後続車両、対向車等への注意が必要。

図・写真

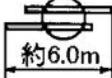
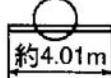
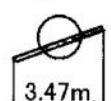
推進角	可変幅形ブレード(2枚ブレード)				在来車
	ブレードシフトシリンダ位置標準		ブレードシフトシリンダ位置調整		
	左流し	右流し	左流し	右流し	
90°	 約6.0m	 約5.0m	 約5.35m	 約5.65m	 約4.01m
60°	 約4.75m	 約3.95m	 約4.25m	 約4.45m	 3.47m

表 バリアブルブレードの操作法
(推進角:進行方向とブレードのなす角度)



写真 バリアブルブレードを使用して除雪中の除雪グレーダ

備考